

短  
歌

誰だつてやれるはずない人殺し

嘘で煽つて向かわす戦争

小川 泰子

戦場を黙らせ見させぬこの仕組み

加害なき戦巧く繋げた

「戦争と罪責」野田正彰著1998岩波書店刊を読んで

小川 泰子

# 平和と反戦を詠う

六年間歌った校歌今ぞ沸く

♪平和の日本新しい平和自由♪

小川 泰子

この星に難民一億二千万

哀しみ乗せて今日も自転す

小俣 真知子

こまえ平和フ エスタ2025

惨状のリアルタイムに伝われど

ガザ崩れゆく止める者なく

小俣 真知子

川柳

「川柳 狩の会」

8月の果て 創氏改名 心折る

花邑 雪

戦はじめた指導者に問う 命とは

長嶋 幸子

戦争孤児と妻にも言えぬこの遺恨

長嶋 幸子

空き缶に遺骨がわりの石ひとつ

金子 幸子

八月や戦艦大和眠る海

金子 幸子

核落とされた国の人です 日本人

長澤 静子

盆踊り振る手のやさし平和の輪

山本伸八郎

不発弾の死傷者救え 補償せよ

須田 妙子

造り給う あの教会の鎮魂歌

船木 孝雄

戦火ありて残骸の山 つぶらな眼

船木 孝雄

ひと ひと ひとを 殺し殺して 英雄と 田中 信行

田中 信行

今の今までここで生きてた笑つてた

三ヶ原まり子

ひとが欲しひとが戦いひとが死す 田中 信行

田中 信行

燃やされたチチ・ハハ・シマイ ボクのあす 三ヶ原まり子

三ヶ原まり子

平和ぼけだろ ねむねむ進む かたつむり 富田美津子

富田美津子

指で撫で平和の礎 群青の空

あお

真田 克子

半分こ ガサの子供とこの菓子を

真田 克子

俳句

「オリーブ俳句 ズーム句会」

「アカデミー愛とぴあ俳句 月代句会、絹の会」

「柏江稻門会 俳句サークル」

語ること記して継ぐこと八月を

あき子

終戦日妹生後十四日

幸子

蟬時雨日々の暮らしの愛しかり

あき子

憲法記念日停戦巡る選択肢

由紀子

大玉の西瓜横目に敗戦忌

あき子

グーグルで水団レシピ終戦日

幸子

過ちは繰り返さぬと誓ふ夏

宏子

淡々と島の語り部終戦日

幸子

核の無き世界を祈る夾竹桃

宏子

終戦日脱脂粉乳コツペパン

幸子

満開のひまわり畑地下の闇

宏子

終戦日世界の平和いつ来るや

啓一

ラジオより正午の時報敗戦日

真佐子

憲法記念日国旗掲げる家ぱつり

啓一

憲法記念日梢にゴオーと風の音

真佐子

新しき軍靴聞こゆる敗戦日

恭子

有耶無耶に何も問わずや敗戦日

清治

憲法記念日改憲詮議意義ありや

清治

読み進むほどに清しき憲法記念日

幸子

憲法記念日トランプ劇場幕揚がる

恭子

憲法記念日危うき増すやこの世界

恭子

いつか来る地震に備へる終戦日

徹

交番にはためく国旗憲法記念日

徹

終戦忌平和の俳句読みすすむ

徹

戦場に橋のない川去年今年

徹

あの夏のあの雲描く高校生

徹

折鶴に息を吹き入れ原爆忌

徹

快挙の秋被団協の名世界語に

徹

えんたいごうも  
掩体壕守る公園や鬼やんま

徹

沖縄忌ガザ眼裏に黙祷す

徹

原爆忌語り継ぎたきこと多く

みどり

戦場の夏シーソーに群れる子よ

千恵

蛇苺干戈交えし地の濡れて

昌子

原爆忌蛇口はすべて天を向き

昌子

双六の賽振りをるか戦神

昌子



平和を願って多くの作品を応募して頂きました。ありがとうございました。

ご来場のみなさん、この冊子をお読みになったご感想をお寄せください。

メールアドレス：

[web-mail@komae-heiwa-fes.clean.to](mailto:web-mail@komae-heiwa-fes.clean.to)

Fax 03-3480-7477 西尾真人